

丹波市教育委員会指導主事訪問がありました。

11月12日（水）

本日、丹波市教育委員会指導主事訪問がありました。中林係長、細田指導主事に3時間目の授業を参観していただきました。授業参観後には①「主体的・対話的で深い学び」の充実に係る本校の取り組みについて②学力向上について、その目標達成にむけた方策などについて説明を行いました。今後も「自ら学び 自ら鍛える 地域に誇れる青中生」を目標に取り組んでまいります。「生徒の自立に向けた確かな学力の育成を目指してほしい」など授業改善に対する意見交流の大切な場（時間）となりました。お世話になりありがとうございました。



【全体的な感想】

- ・学年ごとのカラーはあるがどの学年も落ち着いている。（私語もなく、指示を聞いた後、取り残されている生徒も見受けられない）
- ・各授業の中で良い反応が見られたが、少数の良い反応に惑わされず、支援が必要な生徒も意識した授業展開（50分）を意識する。
- ・今後も学級づくり（土台）を大切にして「対話的な活動」と「個別最適化」のバランスを大切にする。
- ・新しい試みを試せる土台が十分に出来上がっているのでどんどんいろんなことを試して、形にしていってほしい。
- ・指導と評価の一体化を今後も大切にする。
- ・コロナ以降集団としてできていなかったことが多いので取り戻すことが大切である。

